

中坪の歩み

発行
中坪の歩み
研究委員会



あちらこちらで大きな歓声

区民交流の場となったマレットゴルフ

中坪公民館球技大会



打球の行方を真剣に見つめる参加者

7月12日（日）、曇り空ながら崩れる様子はなく、過ごしやすい気温。まさにマレットゴルフ日和でした。
手良マレットゴルフ場には競技参加者43名、公民館役員を含めると約60名の区民が集まりました。

常会単位のチーム編成ですから馴染みの仲間同士。珍プレー、好プレーが出たのでしょう。コースを回るあちこちのチームから、時折大きな歓声や笑い声が聞かれ、絶好の交流の場となっていた様子がかがれました。

この日は18ホールのプレーで、同じ人が2回のホールインワンを達成するなど、ハイレベルのスコア争いでした。

《試合結果》	
常会	優勝 日向 常会
準優勝	郷之坪常会
3位	郷之坪常会
個人	1位 〇〇〇〇（日向）
	2位 〇〇〇〇（郷）
	3位 〇〇〇〇（日向）
	3位 〇〇〇〇（日影）
	3位 〇〇〇〇（田屋）

地域高齢者福祉の向上に顕著な功績 体操教室40年 ○○○○さんを表彰



表彰状を受けとる○○○○さん

7月17日午後、いなっせホールにおいて第21回伊那市社会福祉大会が開催され、席上地域の高齢者福祉の向上に顕著な功績があった一人として○○○○さん（日向）が伊那市社会福祉協議会会長から表彰されました。○○○さんは自宅において、

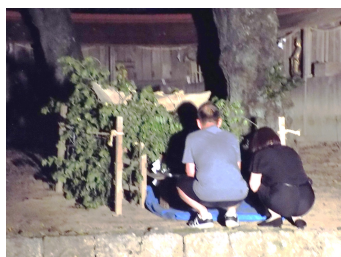
40年の長きにわたり体操教室を続けてきました。年齢に応じたグループ分けをし、椅子や器具を使って指導されています。無理なく楽しく運動できるよう心掛け、運動の後は参加された皆さんとの懇談も楽しみな場であるとのこと。

今回の表彰は、教室に参加されている皆さんを始め、中坪区民として大変嬉しい事です。今後とも地域の高



古来伝わる伝統行事 中坪の瓜天王祭行われる

7月14日、瓜天王祭が行われました。江戸時代疫病が蔓延した時、キュウリをお供えすると収まったとの



キュウリをお供えお参りする区民

言い伝えから由来しています。前日には氏子3名により神の飾り付け、拝殿内の準備、柴宮の組み立てなどを行いました。夕方には公民館男性運営委員の方々に市松屋根の組み立てをしていただきました。

祭り本日には、区民を代表して3区長に参列していただき、祭典に先立ち、八幡社本殿東側合祀社殿の一角に置かれている津島神社の御幣（疫病除け、災難除け、厄除けの神様）を拝殿内に移動しました。

最後に皆で御神酒をいただき、式典を滞りなく終えることができました。この後直会を行い、神主さんをお招きして、神主さんと共に豊饒な話題を区長さんと共に語り合い有意義な一時を過ごしました。

夕方ほのぼのと市松提灯に灯りがともるころには大勢の皆さまがキュウリを持って参拝してくださいました。各地の行事が少なくなる中、このお祭りを長く守っていければと思います。
（八幡社氏子総代）

区有林境界への標柱設置

中坪区林務委員会重点事業

7月19日（日）午前8時から11時まで3時間かけて、竜の沢区有林の「大平」と「徳切洞」の境界に「中坪区有林」の標柱を設置しました。昨年度（3月15日）に歴代林務委員長、区長さん方、林務委員で確認した境界杭場所に標柱を立て作業を行ったものです。

当日は、区長3名と林務委員9名の参加をいただき、「大平区有林」へ5名、「徳切洞区有林」へ7名の2班に分かれての作業としました。

立てた標柱の本数ですが、「大平区有林」には入口の目じるし2本と境界杭場所4本を掛けやで打込み設置し、境界であるうと思われる場所に1本を仮設置し合計7本です。また、「徳切洞区有林」には入口の1本は岩場のため挿さらないので石で支え、その他の境界杭場所9本は同様に打込み合計10本の標柱を設置しました。両区有林合計で17本の設置が完了しました。

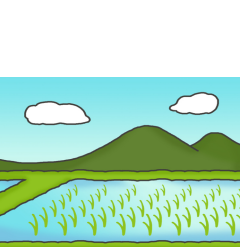
しかし、「大平区有林」には境界未確認箇所が2箇所（今回の仮設置1本を含む）が残っており、今後の検討が必要なのが現状であります。今年度作成した標柱は25本です。あと8本残っていますので、「南菰蒲区有林」へ2本、「隠久保区有林」へ4本、「中原区有林」へ2本の設置を計画したいと考えております。



標柱を立てる林務委員の皆さん

林務委員長の任期が今年度で終わります。中途半端な形で来年度新林務委員長に就任される方に引継ぎ形になり申し訳なく思いますが、しっかりと引継ぎをしたいと考えております。よろしく願いいたします。

（中坪区林務委員長）



中坪の風

昨年お米の価格が上った事がよくニュースで取り上げられました。生産者米価は、JAの仮渡金で2万8千円を超え、業者の買い取り価格はこれに上乗せされ取引されました。

お米を買う立場からすれば出来るだけ安く、生産する立場からすれば高い方がいいに決まっていますが、それより来年以降の事が心配になります。期待しているのは、安定して利益の上がる価格設定だと思っています。

今年度「食料システム法」が施行され、生産や流通の費用を把握して価格交渉の参考とされます。この方法で昨年の生産費を計算すると、1俵2万5355円になるそうです。

19年以降23年までの生産費は1万8000円〜2万円になり、生産規模による変動は1000円程度で、いずれにしても赤字状態が続いて来た事になります。こんな状態では農家も減少するはずですが、令和8年度、手良地区には水田面積が285㌖あります。水田の作付面積は196㌖です。

この内、担い手農家の方が130㌖程度66%になります。担い手農家の方が継続してお米作りが出来る価格になって欲しいと思います。（K）

山の遊び舎 はらぺこ通信

はらぺこひろば「はらちゃん」

月々金の毎日開催

山の遊び舎はらぺこの「はらちゃん」は、親子が気軽に集い、自然のなかでのびのび遊んで、おしゃべりして、なんだか元気になる森のこどもひろばです。

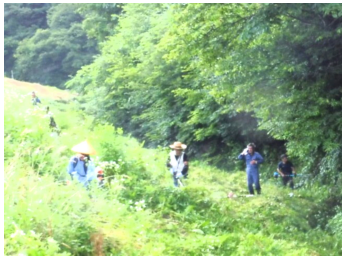
未就園のお子さんと、そのご家族、どなたでもご利用いただけます。遊びにいらしてください。

平日10時～15時 ※無料
（月に1度、週末開催もしています）
毎回10時30分～1時間程度、周辺の森などのお散歩へかけます。参加は自由です。お散歩や畑活動を通して季節を感じ、旬を味わうイベントもたくさん行っております。「はらちゃん」で、のんびり暖かい時間を過ごしていただけたらと思います。

（初めて、利用の際は、スタッフまでお声掛けください）

はらぺこひろばのはらちゃんのホームページアドレスです。
ご覧いただけますと、はらちゃんの様子が分かります。
<https://harachan.harapeco.org/>

「はらちゃん」お散歩の様子



作業する上村中山間地の皆さん



訓練成果を披露する団員の皆さん（写真上下）



消防団

手良分団が鐘付地籍で実践的消火訓練の成果発表

去る7月5日、手良分団の火災消火訓練成果発表会が中坪地区、清水庵付近にて行われました。

これは近年のコロナ禍などの影響で、これまでの操法大会が無くなったことにより、各団員のポンプ操作や筒先の扱いなどの習熟が疎かにならないようにと、5月頃より定期的に実際にポンプ設置からホース展延、放水、といった形の訓練を経て、より実践的な消火訓練の成果を発表する場となりました。

実際の火災を想定し、事前の筋書き等は一切無く、ある種の「ぶっつけ本番」といった側面もあったため、全体的にはスムーズに見えてもやはり各所にて改善点が指摘され、今後の課題も浮かび上がり、有意義な発表会になったと感じました。

（手良分団第1部 部長〇〇〇〇）



上村中山間地域で草刈 草の生育が早く苦労した作業

6月21日（日）、令和8年度の上村中山間地域における

水路周辺の維持管理活動として、水路際の草刈作業を実施しました。

当日は、組合員11名、準組合員6名の計17名が参加し、作業に取り組みました。6月は、農地・水「手良の会」の活動やアレチウリ駆除などの行事が多く、さらに天候にも左右されるため、日程調整が難しい時期です。

今回は農地・水「手良の会」の活動の状況を確認するとともに、草丈が伸びすぎると作業負担が大きくなることを考慮

鐘付中山間地域 1カ月に3回の作業を行う

・清水洞の草刈

6月20日（土）、鐘付中山間地域の事業で清水洞の草刈り作業を行いました。



ロボット草刈機2台が登場

参加者（16名）の動力草刈機が主力ですが、今回はロボット草刈機2台も使用させていただきました。効率よく作業ができました。

スマート農業がこれからの農業と言われていますが、「これからはロボット草刈機などの利用を考えなくては」と感じた半日でした。

・清水庵下の堤土手の草刈
7月4日（土）、鐘付中

小耳に挟んだ話 アレコレ

・手良地区二十歳の集い

例年、8月14日に行っていた「手良地区二十歳の集い」。今年から地区での祝い取りやめとし、中学校単位で取りまとめ、伊那市で行う行事に一本化するようです。

・中坪納涼祭

中坪公民館主催の納涼祭は、例年どおり8月15日の夕方から公民館前庭にて開催予定とのこと。運営委員会が催し内容を検討し、近々チラシを各家庭にお届けする手はずになっています。

・イノシシ被害

昨秋、上村方面で野生イノシシが大暴れし、せつかく育てた稲が収穫できない事態が発生しました。主食であるコメが収穫できなくなるほど暴れ回るイノシシ。

山間地域で清水庵下の堤の土手草刈り作業を行いました。草というより竹の方が多く、大変な作業でした。

3～4年前に行った時より竹の量が少なかったと思いますが、竹の増殖力は凄



大量の竹屑が出た堤の土手草刈

いもので、軽トラ4台で運び出すのが忙しいほどでした。13、14日の両日をかけて焼却処分しました。

・鐘付線旧道の水路際草刈

7月19日（日）、鐘付中山間地域の役員で本年度の県単事業で行う予定の鐘付線旧道の水路際草刈り作業を行いました。昨年度のU字溝敷設作業の続きを行う予定で、近々に長野県土地改良事業団体連合会の測量があるため今回の作業となりました。

（鐘付中山間地域）

今年もすでに田畑に現れ、やりたい放題のようです。

この7月、イノシシが捕獲されましたが、まだまだ近辺にいるようです。凶暴性があるイノシシです。うっかり遭遇したら大変な事になりそう。熊もイノシシもそこまで来ています。ご注意ください。

・今年のコメは？

伊那米試験地でのコシヒカリの幼穂形成期は7月1日で昨年並み。茎数は1割程多く、草丈は平年の93%と短め。しかし、中旬以降の猛暑で生育が進み、7月23日の時点で出穂期を迎えた所もあります。

気温差が大きく、茎数も多く確保されていることから昨年以上の収量が期待されます。ただ、高温登熟による品質低下とカメムシの被害が懸念されます。水管理とカメムシの防除が収穫の鍵になりそう？